

桜美林大学

リベラルアーツ学群

キャリア教養学科 (磐城桜が丘高校出身)

Q. 編入を考えたのは、いつからでしたか？また、その理由を教えてください。

編入を考えたのは、短大入学前です。高校の先生から編入の道があることを教えてもらい、短大で2年間学び4年制大学を目指そうと思いました。

Q. 編入までのプロセスを具体的に教えてください。ガイダンスはいつ、どのような内容ですか。

1年生の後期からキャリアデザインで編入クラスを選択しました。この講義では、小論文や面接など編入試験を受けるうえで必要となる対策を受けることができます。合格の体験談を先輩方から聞くこともできるので自分自身の学びにも反映できます。

Q. 実際の学習指導は、いつから、誰にどのような形で指導されましたか。

1年生の後期から編入学担当の先生方からアドバイスをいただきました。

Q. 編入対策で努力したことは何ですか。具体的にどのような勉強をいつからしましたか。

一番努力したことは英語の対策です。時期は1年生の後期からでした。私はあまり英語が得意ではなかったので単語を中心に覚えることをしていました。最終的には英語はなかったのですが、英語検定のスコア提出が必須だったので英語検定の学習には繋がっていたと思います。

Q. 聖母の学びで力になったことはどんなことですか。

地域形成論、教育原理を履修しました。地域形成論では福島のことを学ぶため将来福島で働こうと考えている人には役立つと思います。教育原理は教員になりたいという思いから履修していましたが、とても役に立つ講義で考えさせられることが多かったです。

Q.先生のアドバイスで役に立ったことはどんなことですか。

面接練習の際に志願理由書を基にアドバイスをもらい、今後の研究にどうつなげていくのか、大学のカリキュラムからポイントになるところを教えていただき本番は緊張せずに答えられたことです。

Q.①大学（短大）受験の時の気持ち・②短大入学時（学生生活）の気持ち・③編入試験前の気持ち・④合格した時の気持ちを教えてください。

①短大での学生生活がうまくいか不安でした。

②短大の授業も大切にしながら編入できるように頑張りたいという気持ちでした。

③オンライン面接だったためネットの接続が切れたらどうしようという不安がありました。

④合格しているのかが不安でしたが、合格通知を見たときはほっとしました。

Q.これから聖母短大に入学する、または聖母短大から編入を目指す後輩に伝えたいことは何ですか。

編入学は情報が少なく不安なこともあると思いますが、先生方がサポートしてくださるので安心して学習できます。アドバイスをもとに合格を目指し頑張ってください。

